



当別町表彰式

当別町の発展に尽くされた方や善行があった方の功績をたたえるため、当別町表彰式が11月3日に「ゆとろ」を会場に行われました。

※受賞理由の経歴は主なるものを掲載、(年齢、経歴については平成21年9月現在)



町政功労者賞

後藤 正洋さん (元町・54歳)

町議会議員 平成5年7月～現在

安達 史子さん (北栄町・63歳)

体育指導委員 昭和59年4月～現在

平 よね子さん (太美町・70歳)

民生児童委員 昭和58年12月～現在



自治貢献賞

小野 廣實さん (中小屋・71歳)

町議会議員 平成11年5月～現在

桐井 信征さん (太美南・67歳)

町議会議員 平成11年5月～現在

岡野喜代治さん (川下・63歳)

町議会議員 平成11年5月～現在

白木 和廣さん (スウェーデン・ヒルズ・61歳)

町議会議員 平成11年5月～現在

稲村 勝俊さん (東裏・59歳)

町議会議員 平成15年5月～現在

安榮 修さん (蔵岱・61歳)

農業委員会委員 平成14年7月～現在

吉田 勤さん (太美町・70歳)

消防団員 昭和40年2月～平成21年3月

菊田 紀夫さん (金沢・60歳)

消防団員 昭和50年10月～平成21年3月



社会貢献賞

相良 昌宏さん (太美町・51歳)

学校歯科医 平成元年4月～現在



産業貢献賞

加藤 誠一さん (中小屋・58歳)

中新土地改良区理事 平成3年4月～平成19年3月



善行賞

新井 修さん (札幌市・55歳)

新井 英貴さん (札幌市・29歳)

新井 陽彦さん (札幌市・27歳)

前川 二郎さん (札幌市・63歳)

山崎 泰博さん (札幌市・61歳)

朝倉 英雄さん (神奈川県・52歳)



向かって前列左より

- ・白木和廣さん・桐井信征さん
- ・安達史子さん・後藤正洋さん
- ・泉亭町長・平よね子さん
- ・小野廣實さん・岡野喜代治さん
- ・稲村勝俊さん

向かって後列左より

- ・菊田紀夫さん・吉田勤さん
- ・安榮修さん・前川二郎さん
- ・相良昌宏さん・加藤誠一さん
- ・近藤副町長

あなたに受けてほしい

特定健診



昨年度の当別町国民健康保険加入者の特定健康診査の結果は、1,955 人の方に受診していただき、受診率は 56.9% でした。

健診結果を見ると、メタボリックシンドローム該当者及び予備群は、男性 43%（該当者 24.4%、予備群 18.0%）、女性 22%（該当者 13.1%、予備群 8.9%）となっています。男性の 2 人に 1 人、女性の 4 人に 1 人は、自覚症状はありませんが、血管が傷み始めており、放置すると脳卒中や心筋梗塞になる可能性が高いということです。

病気になったり重症化することを予防するため、食事や運動を中心とする生活習慣の改善を図ることが、大変重要です。

今年の 9 月末までの受診状況は、昨年度の同時期に比べ 330 人も少ない 832 人とどまっている状況で

す。特定健康診査は、治療中の方やそうでない方にも受けていただきたい健診です。

一般的に高血圧の治療をされている方は、糖尿病の検査であるヘモグロビン A1c の検査は行われません。当別町国保の特定健診では、ヘモグロビン A1c 検査の他にも、血清クレアチニン検査を独自で実施し、腎機能の働きも確認しています。

年に 1 回は必ず受診を

国民健康保険では、平成 24 年度の特定健診の受診率の目標を 65% としており、目標を下回ると保険料がアップすることも考えられます。

特定健診を受けることで、日常生活や通院では気付くことができない自らの健康状況を確認することができますので、年に 1 回の受診を心がけましょう。

特定健康診査の受診方法

<当別町国保の方>

■ 40 歳から 74 歳までの当別町国民健康保険加入者

受診の際には「特定健康診査受診券（みどり色）」が必要です。

下記①～③のいずれか一つを選んで下さい。

①各医療機関

◇特定健康診査料金 700 円

◇実施期間 平成 22 年 3 月 31 日（水）まで

◇実施場所 町内 7 医療機関

勤医協当別診療所・近藤医院・さわぎき医院・スウェーデン通り内科循環器科クリニック・とうべつ内科クリニック・北海道医療大学歯科内科クリニック・堀江病院 町外 2 医療機関

・江別市立病院・北海道医療大学病院

②巡回ドック

◇実施場所・日程 西当別コミュニティーセンター

平成 22 年 1 月 27 日（水）

ゆとろ 平成 22 年 1 月 28 日（木）・29 日（金）

*同時に胃がん・肺がん・大腸がん検診、肝炎ウイルス検診を受けることができます。

③人間ドック 特定健康診査の他にも様々な検査を受けることができます。

◇助成金額 15,000 円（下記料金から助成金額を差し引いた額を各医療機関の窓口でお支払いください）

札幌厚生病院健診センター

料金 一般国保 36,750 円、JA 組合員 30,450 円

北海道医療大学病院 料金 一律 38,850 円

<後期高齢者医療加入者>

受診の際には「健康診査受診券（オレンジ色）」が必要です。

◇対象 町内に在住する後期高齢者医療に加入されている方

◇料金 600 円

◇実施期間 平成 22 年 3 月 31 日（水）まで

◇実施場所 町内 7 医療機関

<社会保険の方>

■ 40 歳から 74 歳で社会保険（会社などの保険）の加入者とその家族

社会保険に加入されている方は、その健康保険から連絡が来ます。まだ連絡が来ていない方は、加入している健康保険組合にお問い合わせください。

※生活保護を受けている方は、健診料が無料、申込みは、保健サービス係（ゆとろ内・☎ 23 - 2346）

▼問合せ 住民課国保・後期高齢者医療係（☎ 23 - 4044）

シリーズ 当別この逸品 その4

町内のこだわりの味をレポートします



竹田奈緒美さん



ファームひなたんぼ おんむす 恩結び 米団子

冷えても硬くならない、米の実力を発揮する
永遠のスイーツ

- なぜ「恩結び」米団子ですか？ -

売れる 売れないは商品名で決まるらしいと聞いてましたから、こだわりました。

お団子は子どももお年寄りも好きですし、米といったら「おむすび」、そして人と人をつなぐ「結び」を懸け合わせて命名しました。実はその前に「ど」から始まるインパクトあるネーミングをねらってました。夫はいつもトラクターの上でぶつぶつ言いながら考えていたようです。そして思いついたのが「どっこらしょ」です。早速、ラベルを貼って1ヶ月試験販売をしました。ところがその直後、大手菓子メーカーがこの名前を商標登録して、販売できなくなったと通知が来たのです。知らないで悔しい思いをしたので「恩結び」はすぐ商標登録しましたね。

米粉 で作っているの？と聞かれますが、実は炊いた米だけで作っています。もち米で

はなく自家製の「星のゆめ」または「ななつぼし」で、添加物などは一切入っていません。米の風味、弾力を生かせる団子屋さんを探して岩見沢市でやっと見つけました。このコシの強い食感を「きわみごし極腰」と名づけています。室温でも冷蔵庫で冷やしてもおいしく食べることができます。

水車 やブランコ、今年完成した事務所がひなたんぼの目印です。これは町外からここに買いに来て欲しいというアピールです。デパートで売っても製品の良さは伝えきれないでしょう。ここでのように米が作られるかを見てもらい、実感してもらいたいのです。札幌で売るのはなくて、当別に来て買ってもらうことに意義があると思います。

▼ファームひなたんぼ (蔵岱 1700 ☎ 23 - 3858)
米団子 3本入り 315円、6本入り 630円
ふれあい倉庫、つじの蔵、小島商店で販売